

浮気を繰り返すバカ女が、巨人族の
腹ボコチンポケースとなった結果

20股をかけたクソビッチが
連れてこられた山の中で
見たものは…

巨人族のデカチンに
固定された女の子!?



基本CG6枚
本編39枚

ガチャ

ほら、入れ！

ちよつ、痛い！ そんな乱暴にしないでよ
バカじゃないの!?

うるさい、とつとに進まんか、この売女め！



あんたらあとで覚えときなさいよ！

静かにせんか！ 裁判長連れて参りました



ふむ、ご苦労。えーっとそれで君の罪状は…ああ姦通罪ね
えー、婚約者がいながら…二十股!?

ほう、こりやなかなか大したもんだ

ふん、当たり前でしょ？

そこにいい男がいたらとりあえず
一戦したくなるのは女の本能なんだから。



それだけでなくとも私くらい美人なら
男のほうからも寄ってくるし？

それなのになんで私だけこんなボロい服と
手錠つけられて引っ張り回されなきゃいけないわけ!?

まあ君の言うことももつともではあるんだが、君の場合ちょっと度が過ぎたみたいだね。えー、被害者はみな君に婚約者がいるなんて知らなかったと言っているね

言っていないもん

結婚しようと言われて高価な指輪をプレゼントしたのに、裏切られた気分だとも

一回寝ただけで本気にするほうがバカでしょ



ああ、そういえば少年にまで手を出したの...？
それはさすがにまずいでしょ

今流行りの早期教育ってやつよ

うん、わかった。君有罪。

はあ!?

いや、反省の色も見られないし、結婚詐欺まがいのことまでしてさすがに擁護できないよ

大丈夫大丈夫。君にとってはひょっとしたら今の生活より楽しい日々を送れるかもしれないから

意味わかんないし!

では次の人入ってー

ちよっと待てえええ!!!!!!



ねえちよつと「ど」ど「ど」よ
馬車に乗っけられてから随分経つじゃない

黙っている

ねえ、逃がしてくれたらあたしのこと好きにしていいいけど？

うるさい

服まで脱がせといて何言ってるんだか、ほんとにはその気なんですよ？

着いたぞ

……なにこ、山じゃない

刑務所なり慰安所なりに行かされるんじゃないの？
それともこんな山奥にあるわけ？

お前は巨人族を知っているか？



はあ？ なにいきなり。巨人族ってあれでしょ、

やたら体がデカくて馬鹿で野蛮で粗野な魔物みたいなやつ

我々とは異なる文化を持つため、一般にそのようなイメージを持たれているが、実際はとても理知的だし、無暗に我々を襲うようなこともない。

ただ、我々には少々受け入れがたい部分もあることは事実でな、

無駄な不安を与えないよう、民間人の接触を禁じている。



受け入れがたい部分？ ていうか、そんなウシチクどうでもいいんですけど

見る。アレが、今言った我々には受け入れがたい彼らの風習というやつだ

え……



ちよっとなんなのよあれ!? ひ、人じゃないの!?

女の人が巨人に…



巨人族は我々で言うところの衣服の代わりに、
多種族のメスを男性器に装着する習慣があつてな。

人間のメスもああして拡張訓練を施された後に、
彼らの性器に取り付けられることがあるんだ

な、なにが理知的よ！

あんなの、どう考えてもおかしいじゃない！



逮捕されたときにお前がまもっていた毛皮のコートと
同じようなものだろう。

ただの文化の違いという奴だ。

しかし当然善良な市民をあのような状態に
するわけにはいかんのでな。

民間人に手を出さない代わりに、
時々こうして罪人の女を持っていき、
友好な関係を築いているというわけだ。



そんなことが許されるわけじゃないでしょう!!
あ、あんなの……あんなのされたら死んじゃう

心配するな、あんなった女は丁重に扱われるし、
お前のような人間には天国のような環境だろう?

そんな……

それに、あの巨人はまだ大人ではないな。

お前の受け入れ先は村一番の巨根だという話だ。
楽しみだな?

う……あ……



さあ着いたぞ、ここが引き渡し前の拡張訓練場だ
まずはここで、お前の緩み切った膣を
さらに広げていくことになる

ひゅ……



……やめてえ！ やだっつ！

安心しろ、イタイことナイ、オレら慣れてる

こちら、通訳の方だ。わからないことがあったら、何でも聞くといい

ふざけんな、そんなバケモノどっかやってよ！

申し訳ありません、少々生意気で

モンダイない、俺たちデカイ。小さいこと、キニしない

さすがですな。では、始めましょうか



トリアエズこれ、イれる
どこまでイクか、カクニン

ひっ……待って、うそでしょ？

そんなの……は、入るわけないでしょ！

やだ、やめて、近づけないで！ やめろ、やめて！

や、やめてくださいお願いしますから！

ズ
ズ





ほっ、ほっ……あふっ、お…

おお、すごいな。一回でここまで入るとは



ユウシュウ。デモ、もう少しイけそう
むひっ、む…はひっおっ、あっ

おっ……おっ……ほっおっ……

ココまで入ったヤツ、初めテ……

たしゅ、けっ、はひっ、ほっ……おっ……あっ……

##

梨

これなら特別な訓練は必要なさそうですね。この後どうします？

モウ少しナラス……しばらくコノママ、オマエラノ教えてくれたスイッチ、ツカウ

(スイツ……チ?)



コレデしばらく置いてく

確かにこれならあなたが抜き差しして穴を慣らす必要もなさそうですね
仕事ラクになった。カンシャしてる。サケ、ある。ノム力？

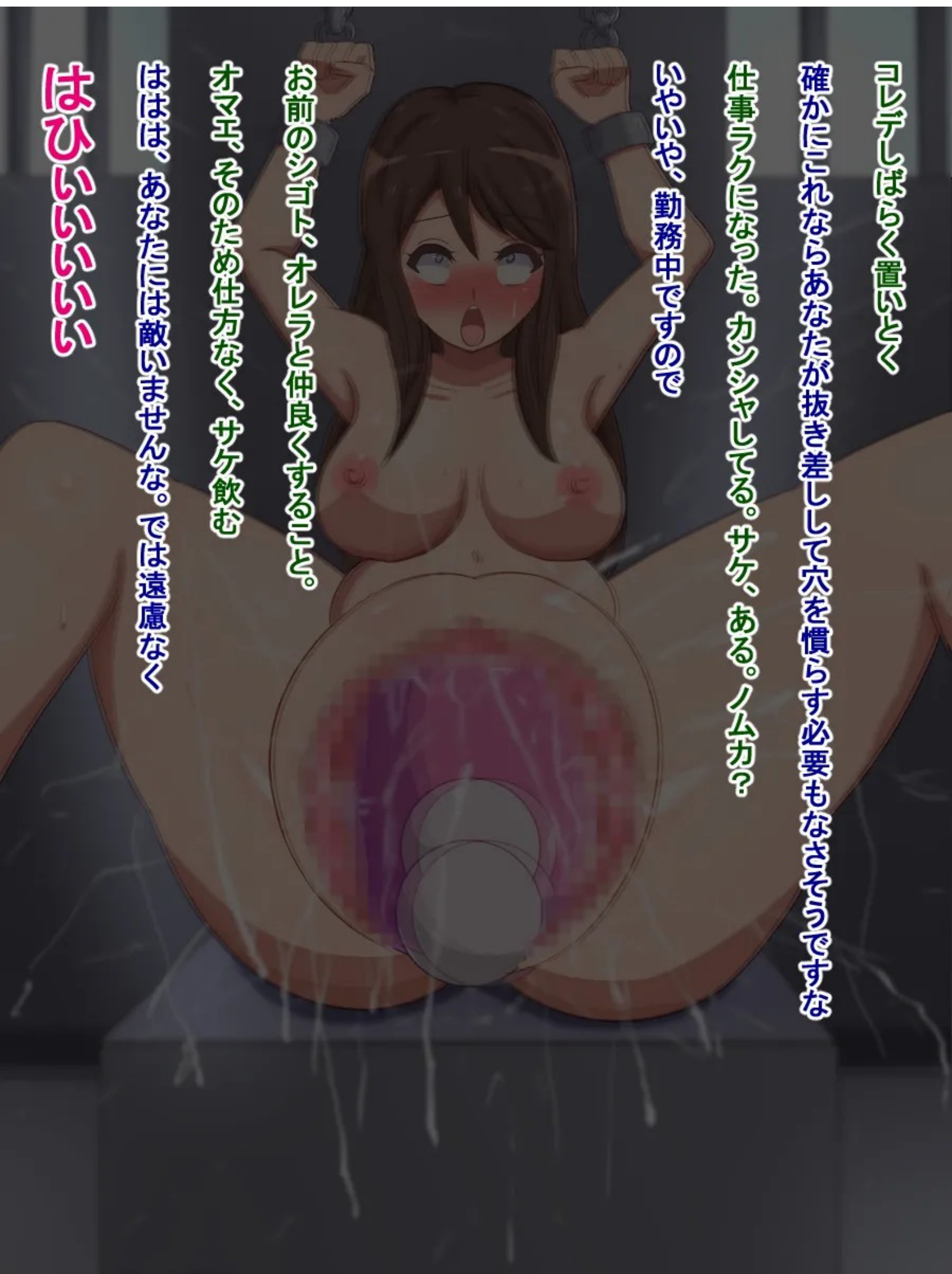
いやいや、勤務中ですので

お前のシゴト、オレラと仲良くすること。

オマエ、そのため仕方なく、サケ飲む

ははは、あなたには敵いませんな。では遠慮なく

はひひひひひ



うう……

もうすぐお前の引受人が来るからな。
くれぐれも失礼のないように

そいつが来たら噛みついてやるわ……

威勢がいいのは構わんが、
あまり先方を怒らせんほうがいいぞ

ハ
チ

はっ、どうせあのバケモノたちとの
仲がこじれると自分が困るからでしょ

いや、どちらかと言つて
お前のためを思つてな

……？

ツれてきた

……なっ

(何よこの大きさ、さっきのより全然……)

まずボツキ前の二いつで、様子見ル

(……?!?!?!?)

これで、勃起前……?!

ズ
ズ
ズ

!!

村一番の巨根だと言ったろ?
無礼を働いてぞんざいに扱われるより、
少しでも媚びを売って大事に
してもらうほうが賢明だと思うがな

だ……誰が……

イれてみる

待つ……

(なにこれ...お腹の中、全部こいつのチンポで埋まってる...
しかも、勃起もまだなのに、硬くて...熱い...)

(これ、お腹の中で膨らんだりしたらっ)

う...ふっ...うぐっ

ガッガッ

カッ

お!

おぼろ

デキは上々!
コレなら、今からでも使えッウ
いやあさすがですな、
この短期間でここまで調教するとは

見てくださいこの嬉しそうな顔
たくましい男の巨根を挿れられて
随分悦んでいるようですね

（…そんなわけっ、う…声も、でなひっ……
あ、ダメッ、力、入らな）





自分から滑りヨクスル。カンシッ。
じゃ、こ褒美に、サンボ、連れてってヤレ
このまま、ソト行く

（やめでっ、こんなの、動かされたら死んじやうからあああ）

ふひっ、ふっ、う





ほひっ、ほひい、じぬっ、じんじやうう
ふひっ、おっ。おお……

なんで、わだじが、こんな目に……

誰にも邪魔されず、大好きな男のイチモツをぶち込まれて
外を歩く気分はどうだ？

っと、歩いているのはお前じゃなかったな



ふひっ、お腹やぶけりゅっ、だずげて

お前のユルマンが人間と巨人族の懸け橋になったんだ。

誇っていいぞ

ほっほっおおお

はっ

かっ

かっ

かっ

がっ

がっ

がっ





ああ、そうだ。俺はそろそろ帰るから、
あとは彼らとよろしくやってくれ。

ちなみに、巨人族は風呂に入るとき以外は
男根にお前を着けたままだから、退屈しないためにも
早めに彼らの言葉を覚えたほうがいいぞ

そのうちに様子を見るからそれまで…



…聞いていないか



いやあ、ご無沙汰しております
どうですか、この前の新入りの様子は？

少しは大人しくなりましたか？

モウスグ来る、立派に務め、ハタシテル

ほら、アレ



ほひっ、ほっ…おっ

ほお、これはこれは。確かに、随分立派になりましたな。

しかし今までの女とはどこかが違うような、

ヨイツ、オレたちの子、身ごもった。
初めてのことで、オレたちも驚いてる

おお、それは実におめでたい



あいつの子、オレたちとオマエたちの友好の証。
それで、相談、アル

相談とは？

ガブッ

ガッ

ガッ

オマエらさえよければ、アイツ、ずっと、オレたちのもと、置いときたい
あいつモット、子、産む、オレたち、仲良くなる

それは素晴らしいアイデアですな。いや、もちろんオーケーですとも



アリガトウ。イチオウ、あいつにも聞いてみる

ああ、その必要はありませんよ
あれはもともとかなりの好きものでしてな。

が
ん

が
ん

おれ
すいっ
：

我々の男根ではとても満足できず、あなた方のチンポケースになりたいと
自ら志願して来たくらいですから、今更確認するまでもありません。

ソウか？

ええ、彼女も悦びますよ。大事にしてやってください。





彼女が満足するまで、ずっとね

FIN



浮気を繰り返しておいて何の反省もないバカ女に当然の有罪判決

巨人のち○ぽを挿れるため、ユルマンをガバマンに…



ほとんど二十四時間巨人のち○ぽに
強制装着の彼女の運命は…？